

カラシニコフのバイク！？ 先見のボクサーモデル

世界で一番成功したライフル銃はAK-47、設計者の名前からカラシニコフと呼ばれています。
ロシア中部ウドムルト共和国にあるイジェフスク機械製作工場（通称：イズマッシュ）で作られています。
平昌冬季五輪フィギュア・スケート金メダルのザキトワ選手の出身地でもあるそうです

このイズマッシュは兵器以外にも自動車や「IZH」ブランドでオートバイも作っています。
日本にはあまり輸入されなかったようですが専用のサイドカーは精度のよい鉄板製でBMWに装着された
ものが少量輸入されていたようです。

このIZHとチェコスロバキアのJAWAが共同でボクサーモデルを手掛けました。
はじめ1978年に350ccでプロトタイプを製造、翌年500ccで再開発、最終的には1984年に
10台試作したことになっています。ユーチューブで走行中の動画があるので完成度は高かったもの
と思われます。ソ連、共産圏に力が無くなって来た時期であったのでプロトタイプのみで量産はできなかった
ようです。

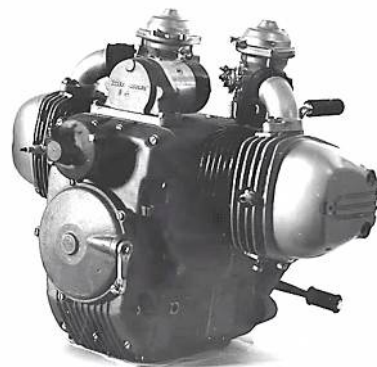
この500ccボクサー、レイアウトが独特なので当時は奇異に見えましたがいま見ると画期的な設計で
R1250と同じレイアウトであることがわかります。つまりオーバーヘッドカム（BMWはDOHC）、
クラッチをエンジン前方下部に設置し反トルクを吸収する設計、キャブレターをタンク下部に、マフラーを
垂直方向に、つまり従来ボクサーのヘッドを90度回したレイアウトになっています。これによってホイール
ベースの短縮化、足元スペースの確保、OHC化などメリットがテンコ盛りです。

時期が時期なら世が世ならカラシニコフと並ぶ主力製品となっていたかもしれません。
あなたの作った兵器でたくさんの人々が死んでいますがこの質問に晩年のカラシニコフは
「祖国を守るために銃を作っただけだ。AK-47のせいで人々が死んでいる原因は政治家にある」と述べている。

2013年、会社名がイズマッシュから「カラシニコフ・コンツェルン」に変わっているので
カラシニコフが作ったバイクと言えなくはない。



AK-47アサルトライフル「カラシニコフ」



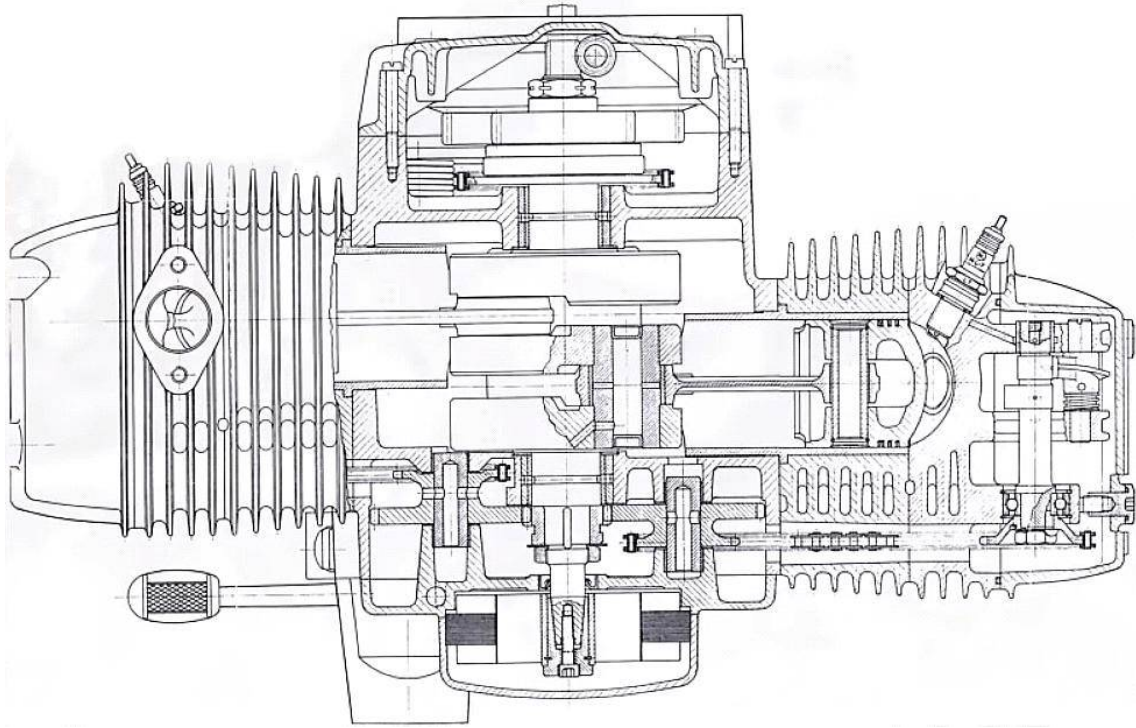
500cc BOXER ENGINE W/BING



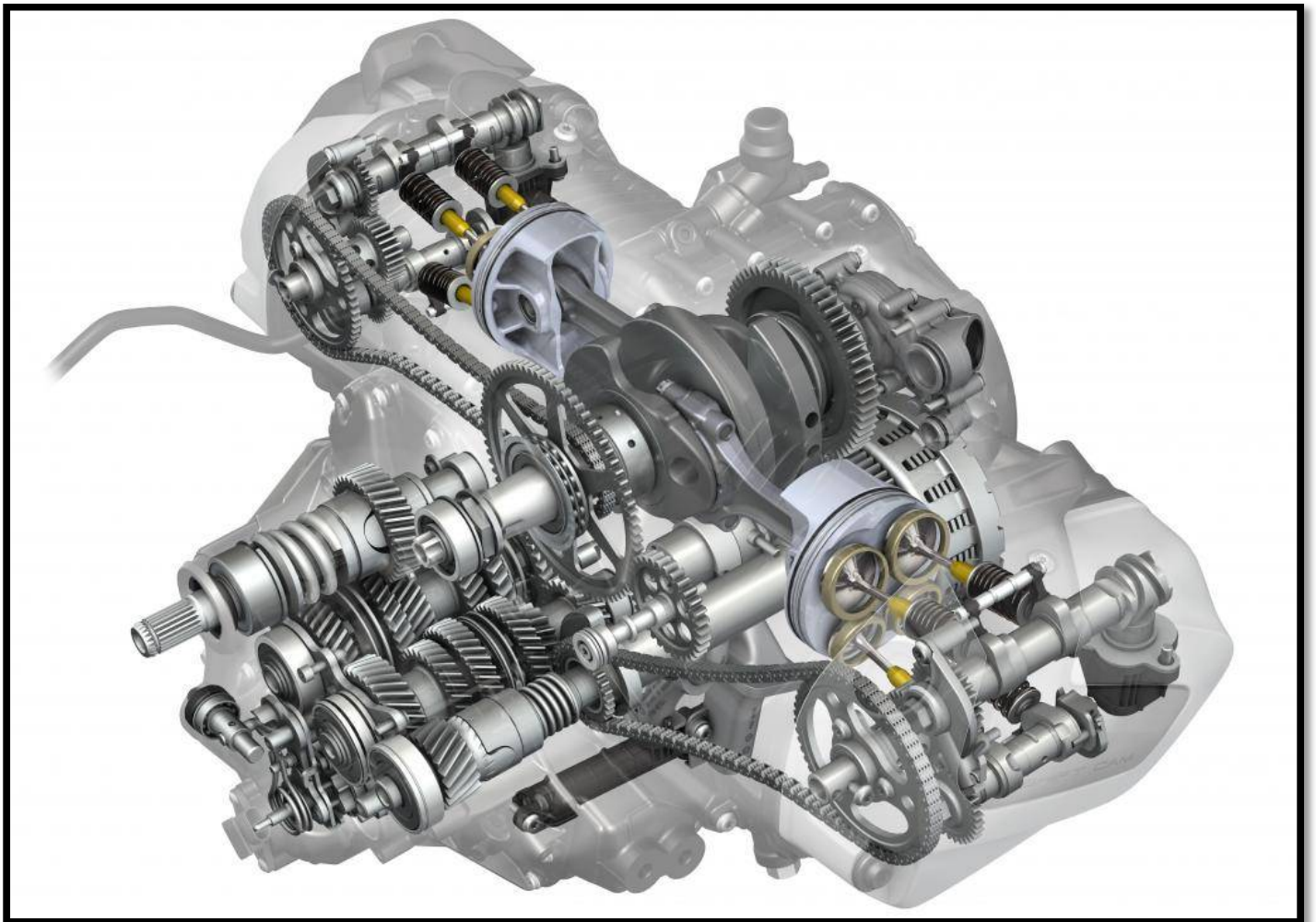
ソ連 IZH 7.105 500cc BOXER



こちらはヤワ版 まだチェコスロバキア(1993年解体)の頃 1984年はモノサス登場の前年



IZH/JAWA エンジンを上から見た図 上方が進行方向 ミッションをエンジン下部にしたため前後長が短い



BMW R1250シリーズ シリンダーヘッドを90度ひねった結果カムシャフトはクランクと同方向となりDOHCに